

目的

基本理念

一人一人の子供たちの幸せのために 「自ら」「共に」

○それは子供のためになっているか そこに教育はあるか ○働きがいがあるか 働きやすいか

目標

PDCA

学校教育目標

よく考え進んで学ぶ子 明るく心の豊かな子 じょうぶでたくましい子

数値目標

○学校評価アンケート達成率80%以上

目標とする子供の姿(資質・能力)

各教科等の目標(資質・能力)を確実に身に付けた子

教科等横断的に育成したい資質・能力

知識・技能	思考力・判断力・表現力	学びに向かう力・人間性
A 基礎的な言語力【読・書・聴・話】(重点: <u>正しい読み書き</u>)	B <u>自ら</u> の言葉で表現できる力(重点: <u>条件に応じて</u>)	C 目的・目標を意識する力 D <u>自ら</u> 学びを計画しやりぬく力(重点: <u>ゴールを意識</u>)

目標とする学校の姿		目標とする教師の姿	
安心・安全・清潔で過ごしやすい学校	笑顔があふれ <u>自ら</u> あいさつを交わし合える学校	保護者や地域と <u>共に</u> 子供を育てる学校	<u>自ら</u> 研修に励み授業改善に取り組む教師
		子供に寄り添い、 <u>共に</u> 成長する教師	働き方を意識し組織的に (<u>共に</u>) 取り組む教師

重点キーワード 「目標(資質・能力)に正対した授業」

「正しい読み書き」 「条件に応じて」 「ゴールを意識」

手段

PDCA

方策1 確かな学力の育成プラン 最重要

- ①学習指導要領に示された目標(資質・能力)を確実に育む授業づくり
- ②「高静小の資質・能力」を意識した教科等横断的指導
- ③主体的・対話的で深い学びによる授業改善
- ④基礎・基本の定着(話聞読書)
- ⑤個の特性や学びの状況に応じた個別最適な学び
- ⑥ICTを活用した授業の推進
- ⑦「高静小の学習ルール」の徹底
- ⑧各種調査数値目標設定と分析後の重点指導

方策2 健やかな心身の育成プラン

- ⑨カウンセリングマインドによる安心感
- ⑩安全・清潔で楽しく過ごしやすい環境づくり
- ⑪健康や自他の命を大切にする指導の充実、コロナ対策の徹底
- ⑫気持ちの良い挨拶・言葉遣いの指導
- ⑬道徳教育の充実と「違いを認め、いじめは許さない」指導の徹底
- ⑭異学年等交流の充実と全教職員で児童育成の意識
- ⑮特別支援教育の計画的指導、連携体制充実
- ⑯苦手種目克服など、体力向上の日常的取組

方策3 組織・働き方の改革プラン

- ⑰報連相、情報共有、生徒指導組織対応の徹底
- ⑱できることは全力で、できないことは力を借りて
- ⑲子供のためになることは新たにチャレンジ・不要なことは精選
- ⑳相互声掛けによる居心地の良い職場づくり
- ㉑メンター研修の充実
- ㉒キャリアステージに応じた研修推進
- ㉓学校教育活動向上につながる学校評価の充実
- ㉔法令遵守、服務規律の徹底

方策4 開かれた学校の推進プラン

- ㉕PTA、関係機関、学校運営協議会との連携強化
- ㉖学校・学級だより、ホームページによる発信
- ㉗地域と連携した学習活動の推進
- ㉘開かれた学校・学級、積極的公開
- ㉙学校と家庭の学びをつなぐ家庭学習の充実
- ㉚幼稚園、保育所、中学校、他校との連携強化

数値目標 ○職員自己評価達成率80%以上 ○全国学力調査平均正答率65%以上
○CRT検査平均正答率70%以上 ○家庭学習目標時間実施率80%以上
○いじめアンケート「いじめはしてはいけない」回答率100%